

第8回 名鉄西尾・蒲郡線（西尾駅～蒲郡駅）対策協議会 議事録

- ・日時：平成22年11月10日（水）10:00～11:00
- ・場所：西尾市役所 庁議室
- ・出席：（自治体）西尾市 神谷副市長
蒲郡市 稲葉副市長
吉良町 富永副町長
幡豆町 星野副町長
愛知県地域振興部交通対策課 松井課長
（オブザーバー）中部運輸局鉄道部 大野部長
（名鉄）横井常務取締役鉄道事業本部副本部長兼計画部長

[発言要旨]

（事務局：西尾市企画課）

規約上、総会の議長は会長が務めるとされておりますので、本協議会会長の西尾市の神谷副市長よりしくお願いいたします。

（会長：西尾市）

本日はお忙しいところ、第8回名鉄西尾・蒲郡線対策協議会に、沿線市町、愛知県、オブザーバーとして中部運輸局並びに名古屋鉄道株式会社の皆様にご参集いただき、ありがとうございます。

本協議会は平成17年12月の設立以降、名鉄西尾・蒲郡線の利用増加及び経費削減のために様々な方策を検討し、実施してきましたが、「大量輸送機関の特性を發揮できないほどの利用者の少なさ」というこの路線の根本的な問題を解決するまでに至らず、今年3月の協議会で路線を社会インフラとみなし、施設の維持存続に必要な経費の一部を支援することが合意された。

本日は、この地域にとって欠かすことのできない、名鉄西尾・蒲郡線の維持・存続のための支援策の具体的な内容をお示しするとともに、その後の利用促進策を検討してまいります。それでは、次第に従いまして、議事を進めます。第1号議案について事務局、説明を。

（事務局：西尾市企画課）

1点目として、前回の協議会の決定に基づき、名鉄西尾・蒲郡線を道路と同様の社会基盤として捉え、鉄道施設保有に係る費用のうち、線路及び電路の材料費及び工事費、減価償却費のうち構築物の費用を支援してまいります。

2点目として、支援額は平成21年度の実績を基に算出した2億5千万円を平成22年度から24年度までの3年間にわたり支援します。支払は23年度から25年度。なお、支援は合併後西尾市及び蒲郡市で行います。それぞれの支援額は、均等割、路線延長割、駅数割から算出し、新西尾市が150,687千円、蒲郡市が99,313千円となります。この沿線市町の支援に対して、県からも格別の配慮及び多大なる支援が得られるようお願いします。

3点目として、平成25年度以降の事業年度の支援については、利用状況等をふまえ、改めて協議をおこないます。

(蒲郡市)

この路線は、学生や高齢者にとって必要不可欠な路線。一方で市町の財政を取り巻く状況は大変厳しく、支援にも限度がある。県におかれては、これらの事情を考慮し、路線存続に格別の配慮及び多大なる支援をお願いしたい。

(愛知県)

沿線市町からこれまでに何度か要望を頂いていることもあり、十分承知している。県の支援については、予算議論の入口に入ったところでこれから詰めていく段階であるが、最大限の協力できるよう努力したい。

(西尾市)

これまで要望活動や愛知県自民党県議団とも議論を行ってきた。その経緯を踏まえて県からの格別の支援をお願いする。

【第1号議案については異議なし】

(会長：西尾市)

続いて第2号議案について事務局、説明を。

(事務局：西尾市企画課)

今後の利用促進として、住民団体、小中高等学校、企業などと連携を図り、イベント開催、啓発活動、駅周辺環境の整備を進めていきます。なお、事業者である名鉄さんには、これまで以上に利用促進及び利便性向上に取り組まれるようお願いいたします。

利用促進の具体的な内容は、次回協議会にて、路線の現状報告書とあわせて提示させていただきます。

(吉良町)

これまでも住民団体と連携した利用促進を実施し、町としては、利便性向上に取り組んできており、本年度は駅前トイレ整備を進めている。来年度は吉良吉田駅周辺の駐輪場を整備する予定である。また、吉良吉田駅周辺に駐車場を整備できれば、さらなる利用者の増加が見込め、是非、名鉄さんには旧三河線敷の活用にご理解をいただきたい。

(幡豆町)

町民とともに利用促進に取り組んできたが、幡豆町単独では思うような成果が上げることが難しい。かつて幡豆町は、名鉄さんの観光施設や県のこどもの国によって賑わいがあったが、それらの施設の衰退とともに町も衰退している。町の振興には名鉄の協力が不可欠。

沿線市町の支援は今回の提示額が限度。今回は支援額を減額できるよう、取り組んでいきたい。

(愛知県)

愛知こどもの国については担当セクションが異なるが、限られた予算の中で、何とか現状維持していくのが精一杯と聞いている。一方で、ソフト面ではこれまでも桜まつり等で協力しており、そうしたソフト事業を中心とした利用促進を考えている。

イベントによる一時的な利用客の獲得も大切だが、吉良町さんが言われるように駐輪場の整備を

行うなど日常的な集客が必要であると考えている。県でも、イベント開催だけでなく、住民に対するモビリティ・マネジメントといったことにも目を向けている。よろしくお願ひしたい。

【第2号議案については異議なし】

(会長：西尾市)

続きまして、その他として、名鉄西尾・蒲郡線の状況の説明を名鉄さんお願ひします。

(名鉄)

出席者の方々を始めとする地域の皆さま方におかれては、路線の利用促進など、日頃から格別の配慮を賜り感謝している。また、本日、多大な財政支援を決議いただき大変感謝申し上げる。事業者としても今後の安全運行は勿論のこと、路線の活性化に向けて一層の努力をしていく所存。しかし、一民間事業者として単独で路線存続を図ることが難しい状況であることは、かねてから申し上げてきたとおり。限られた経営資源の中で、安全対策やサービス向上に向けて懸命に取り組んでいきたい。路線の活性化には、皆さま方の理解とご協力が必要不可欠であり、当社としても微力ながら貢献していきたい。

(名鉄：担当課長)

平成21年度の輸送実績及び区間収支について説明する。まず輸送人員は、前年比1.5%増加したが、平均乗車キロを考慮した輸送密度では、前年比0.1%減少。これは、比較的短距離の利用である西尾～吉良吉田間で増加した一方、比較的長距離の利用である吉良吉田～蒲郡間で利用者が減少したことが主な要因。

駅別の乗降人員は16年度比で、福地、三河鹿島が増加している一方で、こどもの国、蒲郡競艇場前の減少が著しい。

方面別発着割合では、この路線の利用者の半数以上は、同路線内で利用が完結するという特性がある。

収支では、輸送密度の減少にともなう平均乗車キロの減少により、運賃収入は減少し、広告の減少による運輸雑収も減少し、収入の合計としては前年と比べ減少。支出は、災害に伴う修繕費や、SFカードシステム導入に伴う諸税及び減価償却費の増加があった反面、人員削減による人件費及び燃料単価の低下などによる経費の減少もあり、支出の合計は前年と比べ減少。結果として、100円の収入を得るために必要な経費を示す営業係数は335円となっており、依然として厳しい状況。22年度以降も同程度の収支で推移するものと推測。

(会長：西尾市)

最後に、各自一言お願ひします。

(蒲郡市)

沿線市町の取り組みが昨年度の利用者の増加に反映されている。今後もイベントなどを通じて利用者の増加を図っていきたい。

(吉良町)

この地域の鉄道の歴史も参考にしてほしい。現在の福地駅から一色町味浜まで南北に走る路線を通す計画で用地買収まで行ったが、当時はトヨタ自動車工場もなく、南北交通の需要が低かった

ため、実現には至らなかった。一色町の鉄道は三河線の廃線により、現在は無く、あ のとき路線を敷設しておけばこの地域の状況も変わっていたのではないかと考える。今後は、100年の大計はなかなか決断が難しいものはあるが、極力計画を歴史から学んで欲しいと考える。

(幡豆町)

今回、3年間の存続が決定されたが、是非、それ以降も存続できるよう、合併後の西尾市及び蒲郡市にはお願いしたい。人口減少社会では、県内・外からの人の交流が無ければ存続は難しい。路線沿線には観光資源があふれているので、それらを活用した存続への取り組みを要望したい。

(県)

来年度の予算は、通常の年の編成作業と異なる。ご迷惑をかけるが、ご理解を願いたい。今後、県内の他路線で同じような議論が起きることも心配される。名鉄さんには早め早めに情報提供をお願いしたい。

(国)

平成21年度からオブザーバーとして参加しているが、今回、運行支援及び利用促進により路線の存続が決定されたことは大変喜ばしい。しかし、今後が重要で、沿線住民などと連携して、一層の利用者増加に取り組んでもらいたい。また、活性化策策定の中で、アドバイスは積極的に行っていきたいと考えている。

(名鉄)

多大なご支援に対して感謝申し上げたい。この路線は経費削減では限界にきているが、支援を受ける中で、引き続き路線の存続に向けて一層の努力させていただきたい。利用促進においても、道のりは長いが、できることは何でもやっていきたい。しかし、この区間は非常に厳しい状況であることは説明したとおり。より多くのお客さまにご利用していただける路線となるよう、皆さま方の一層のご協力をお願いしたい。

(会長：西尾市)

今後の方向性は決定した。名鉄さんは厳しいかもしれないが、さらなる経費削減と投資をお願いしたい。市町は環境整備、利用助成の取り組みを続けている。今後も一人でも多くの利用者を増やすよう努力を続ける。国・県もそれぞれの立場での支援をお願いしたい。以上をもちまして、「第8回 名鉄西尾・蒲郡線対策協議会 総会」を終了いたします。皆様のご協力に、心より感謝申し上げます。

(以上)